



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 清水銀行
コード番号 8364 URL <http://www.shimizubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合統括部長

(氏名) 山田 訓史

(氏名) 野々山 茂

TEL 054-353-5162

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,946	△0.8	1,595	△1.7	894	△47.0
23年3月期第1四半期	8,010	0.7	1,622	23.9	1,687	△10.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,097百万円 (△32.1%) 23年3月期第1四半期 1,616百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	93.74	83.46
23年3月期第1四半期	176.81	157.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,385,115	67,509	4.7
23年3月期	1,416,408	66,702	4.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 64,748百万円 23年3月期 63,965百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	14,000	△10.4	1,600	△31.0	1,000	△59.4	104.80
通期	27,900	△9.4	3,100	△12.6	2,200	△27.6	230.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	9,600,218 株	23年3月期	9,600,218 株
24年3月期1Q	58,218 株	23年3月期	57,942 株
24年3月期1Q	9,542,108 株	23年3月期1Q	9,543,667 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 追加情報	6
4. 補足情報	7
(1) 平成24年3月期 第1四半期損益の状況(単体)	7
(2) 預金等・貸出金の状況(単体)	8
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	8
(4) 自己資本比率予想(国内基準)	9
(5) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により先行きが不透明な状況のなか、全般的に弱い動きで推移しました。しかしながら、電力供給の制約等への不安感はあるものの、復興に向けた取り組みによって生産活動は上向きの動きが見られ、節約志向がみられた個人消費も、節電意識が高まり省エネ型家電の購買が増加するなど、回復傾向にあります。

当行の主要営業基盤である静岡県経済につきましても、国内経済同様、東日本大震災の影響により不透明感が広がっていましたが、サプライチェーンの復旧に伴って生産面を中心に改善の兆しが見られております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における当行グループの経常収益は、資金運用収益の減少等により前年同期比64百万円減少の79億46百万円となりました。経常費用は、資金調達費用の減少等により前年同期比37百万円減少の63億50百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比26百万円減少し15億95百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、地域に密着した営業基盤の拡充に努め、1兆2,811億円となりました。(前年同期比165億円増加、前期末比71億円減少)

個人預かり資産は、お客さまの多様化するニーズにお応えしました結果、1兆7億円となりました。(前年同期比238億円増加、前期末比133億円増加)

貸出金は、地元のお客さまへの資金供給に努め、9,585億円となりました。(前年同期比85億円増加、前期末比56億円減少)

有価証券は、市場動向を注視しつつ機動的な運用を行い、2,840億円となりました。(前年同期比141億円減少、前期末比112億円減少)

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しており、平成23年5月13日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
現金預け金	107,251	94,302
コールローン	10,000	10,000
商品有価証券	114	135
金銭の信託	1,501	1,504
有価証券	295,365	284,070
貸出金	964,182	958,551
外国為替	390	254
リース債権及びリース投資資産	8,525	8,613
その他資産	7,626	7,716
有形固定資産	21,929	21,622
無形固定資産	1,117	1,231
繰延税金資産	7,448	6,735
支払承諾見返	3,802	3,283
貸倒引当金	△12,848	△12,907
資産の部合計	1,416,408	1,385,115
負債の部		
預金	1,288,299	1,281,133
譲渡性預金	16,250	—
コールマネー	11,274	—
借用金	5,012	4,838
外国為替	8	2
社債	8,000	8,000
新株予約権付社債	5,999	5,999
その他負債	7,118	10,962
賞与引当金	565	3
退職給付引当金	3,260	3,271
役員退職慰労引当金	86	83
睡眠預金払戻損失引当金	28	26
支払承諾	3,802	3,283
負債の部合計	1,349,706	1,317,605
純資産の部		
資本金	8,670	8,670
資本剰余金	5,272	5,272
利益剰余金	50,702	51,310
自己株式	△282	△283
株主資本合計	64,363	64,970
その他有価証券評価差額金	△396	△220
繰延ヘッジ損益	△1	△1
その他の包括利益累計額合計	△398	△222
少数株主持分	2,737	2,761
純資産の部合計	66,702	67,509
負債及び純資産の部合計	1,416,408	1,385,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
経常収益	8,010	7,946
資金運用収益	5,029	4,809
(うち貸出金利息)	4,369	4,136
(うち有価証券利息配当金)	633	645
役務取引等収益	2,197	2,087
その他業務収益	750	1,007
その他経常収益	33	41
経常費用	6,388	6,350
資金調達費用	524	376
(うち預金利息)	446	295
役務取引等費用	1,381	1,209
その他業務費用	—	0
営業経費	4,360	4,306
その他経常費用	122	458
経常利益	1,622	1,595
特別利益	82	114
固定資産処分益	—	114
償却債権取立益	0	—
貸倒引当金戻入益	81	—
特別損失	5	39
固定資産処分損	0	39
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4	—
税金等調整前四半期純利益	1,699	1,670
法人税、住民税及び事業税	26	24
法人税等調整額	△21	721
法人税等合計	5	746
少数株主損益調整前四半期純利益	1,693	924
少数株主利益	6	30
四半期純利益	1,687	894

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,693	924
その他の包括利益	△77	172
その他有価証券評価差額金	△82	172
繰延ヘッジ損益	5	0
四半期包括利益	1,616	1,097
親会社株主に係る四半期包括利益	1,618	1,070
少数株主に係る四半期包括利益	△2	26

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当第1四半期連結累計期間の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第1四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

4. 補足情報

(1)平成 24 年 3 月期 第 1 四半期損益の状況 (単体)

○当第 1 四半期累計期間の経常収益は、67 億 56 百万円 (第 2 四半期予想比進捗率 : 58.8%) となりました。
 ○経常利益は 15 億 47 百万円 (第 2 四半期予想比進捗率 : 103.2%)、四半期純利益は 8 億 99 百万円 (第 2 四半期予想比進捗率 : 89.9%) となり、第 2 四半期累計期間業績予想に対して順調に推移しております。

(単位 : 百万円)

	平成 24 年 3 月期 第 1 四半期 (A)	前年同期比 (A) - (B)	平成 23 年 3 月期 第 1 四半期 (B)	平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 業績予想
経常収益	6,756	105	6,651	11,500
業務粗利益	6,141	235	5,906	
資金利益	4,444	△75	4,519	
役員取引等利益	688	52	635	
その他業務利益	1,007	257	750	
(うち国債等債券損益)	998	254	744	
経費 (除く臨時処理分)	4,158	△36	4,194	
人件費	1,958	△15	1,973	
物件費	1,994	△20	2,014	
税金	205	△1	206	
一般貸倒引当金繰入額 ①	△234	△234	—	
業務純益	2,217	506	1,711	
コア業務純益	984	17	967	
臨時損益	△669	△516	△153	
うち不良債権処理額 ②	256	256	—	
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—	
うち株式等関係損益	△387	△274	△113	
経常利益	1,547	△10	1,557	1,500
特別損益	75	△55	130	
うち貸倒引当金戻入益 ④	—	△135	135	
税引前四半期純利益	1,622	△65	1,688	
法人税等合計	723	718	5	
四半期純利益	899	△784	1,683	1,000
与信関係費用 (①+②-③-④)	22	157	△135	

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預金等・貸出金の状況 (単体)

預金残高は、前年同期比 159 億円増加 (1.3%増加) し、1 兆 2,850 億円となりました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 23 年 6 月末	平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
預金	1,285,005	1,269,087	1,292,464
譲渡性預金	—	9,100	16,250

個人預かり資産は、前年同期比 238 億円増加 (2.4%増加) し、1 兆 7 億円となりました。初の 1 兆円を超えました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 23 年 6 月末	平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
個人預かり資産合計	1,000,779	976,956	987,418
円貨預金	881,426	870,925	870,928
外貨預金	1,290	965	1,287
公共債保護預り	19,602	21,546	19,986
投資信託	64,673	62,537	64,048
個人年金保険等	33,786	20,980	31,168

貸出金残高は、前年同期比 72 億円増加 (0.8%増加) し、9,633 億円となりました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 23 年 6 月末	平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
貸出金	963,367	956,116	969,457
うち 消費者ローン	288,530	286,539	288,940

(3) 金融再生法ベースの категорияによる開示 (単体)

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比 1 億円減少 (0.4%減少) し、285 億円となりました。総与信に占める割合も、前年同期比 0.03%低下の 2.94%となりました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 23 年 6 月末	平成 22 年 6 月末	平成 23 年 3 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,163	12,290	12,525
危険債権	15,036	13,808	13,558
要管理債権	1,375	2,584	1,535
合計	28,575	28,682	27,619
総与信に占める割合	2.94%	2.97%	2.82%

(4) 自己資本比率予想 (国内基準)

平成 23 年 9 月末の連結自己資本比率は、11.2%程度と予想しております。

(参考)

		平成 23 年 9 月末(予想値)	平成 23 年 3 月末(実績)	
連結自己資本比率(国内基準)		11.2%程度	11.18%	
	連結 Tier I 比率	9.3%程度	9.23%	
単体自己資本比率(国内基準)		10.8%程度	10.78%	
	単体 Tier I 比率	8.9%程度	8.87%	

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(5) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

○評価差額

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	平成 23 年 6 月末			平成 22 年 6 月末			平成 23 年 3 月末		
	評価差額	うち益		うち損	うち益	うち損	評価差額	うち益	
		うち益	うち損					うち益	うち損
その他有価証券	△342	2,135	2,477	3,146	4,950	1,804	△513	2,946	3,459
株式	△918	664	1,582	△982	806	1,788	△968	723	1,691
債券	1,027	1,258	230	3,935	3,951	15	1,427	2,051	624
その他	△451	212	664	193	193	—	△972	171	1,144

(注)変動利付国債の時価については、市場環境を踏まえた検討の結果、市場価格を時価とみなせない状態にあると判断した銘柄については、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。